『学校(園)の教育目標』　多様性を尊重し、自他のよさを認め合い、主体的に学ぶ東山の子

学校通信 ひがしやま　第57号

発行日　令和８年２月１３日（金曜日）
発行者　別府市立東山幼稚園
別府市立東山小学校
別府市立東山中学校
校(園)長　谷川　芳明

○雪だるまがいっぱい　２／９

・2月８日（日）の近年、まれにみる積雪（大分市は10年ぶりの積雪）。当日、午後から実際の道路状況等を確認。学校で管理職が対応を協議し、保護者の送迎及び交通機関への影響等を考慮し、翌日2月９日（月）については、児童生徒は10時30分までに登校、3時間目からの授業開始を判断しました。

月曜日の朝、登校してくる子どもたち昇降口で待っていると、子どもたちは玄関先で、雪に戯れ、なかなか下駄箱まで到達せず。

つららだ！靴が雪に沈む！凍っている！靴が滑る！これはなんの足跡？と大騒ぎ。その日のうちに、雪だるまが、たくさん、出現しました。昼休みには、生徒会健康部の発案による中庭での雪合戦。東山ならではの光景が、今年も見ることができました。

★★★